



7/7 TUE 星に願いを 小方認定こども園・大竹保育所

小方認定こども園と大竹保育所では、七夕お茶会が開かれ、小方認定こども園児童115人、大竹保育所児童73人が参加しました。児童は思い思いの願いを書いた短冊をつるし、自分たちで育てた栄養たっぷりの季節の野菜をお供えて、「元気で大きくなれますように」と願いを込めました。

お茶会では、普段とは違う静かで落ち着いた空間に少し戸惑いながらも、楽しく礼儀作法を習いました。給食の前でより甘く感じるお菓子と、少し苦い大人の味がするお茶を楽しみました。

①少し苦かったかな？②みんなでお歌おう七夕ソング③ペーパシアターに夢中な児童たち④まずはお願いしますのご挨拶⑤お茶美味しいね⑥ご馳走様でした⑦先生たちから演劇のプレゼント。

6/18 THU 地域でこどもを守る 大竹保育所



- ①みんなで敬礼！
- ②地域の方と木育体験
- ③みんなで防犯を学ぼう
- ④パトカーに乗れて、うれし～！

イベントなどで撮影した写真は、「広報おたけ」、市ホームページ、市公式SNSや市の刊行物で使用するほか、マスメディアなどに提供することがあります。



一刻を争う
命を助けるために
消防署

近年多発する大規模災害などに対応するため、消防隊員は救助技術の高度化を目指し、日々、訓練を重ねています。その技術を競い合う『第54回中国地区消防救助技術指導会』の出場をかけた署代表選考会が行われました。

雨の中での選考会となりましたが、消防隊員たちは悪天候をもともしない、高度な救助技術を披露しました。

ほくく救出訓練（3人1組）で代表に選ばれた福島副主任は、「日頃の訓練の成果を最大限に発揮できるように頑張ります」。ロープ応用登はん訓練（2人1組）の代表中川副士長も「署代表として悔いが残らないよう精一杯頑張ります」と意気込みを語りました。

①署代表選考会出場選手②③④選考会後も訓練を重ねる隊員たち⑤重力を感じさせない登はん技術⑥1秒でも速く要救助者を助ける！

